

R7. 北栳谷小学校 家庭学習のすすめ

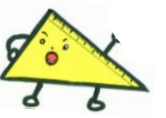
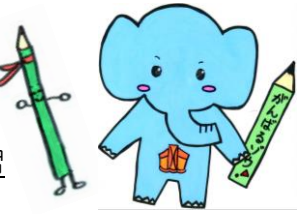
何のために家庭学習をするのでしょうか？＜今やっている学習は将来につながっている！＞

- その1 **学習の習慣化** 毎日学習する習慣を身に付けるためです。
- その2 **習熟** 計算や漢字、都道府県を覚えるなどは、繰り返し練習しなくては身に付かないからです。
- その3 **定着** 学校で学んだことをしっかり身に付けるためです。
- その4 **自立** 自分のために、自分で学習することができる人になるためです。



北栳谷小学校 家庭学習5の約束

- 家で必ず家庭学習(宿題や自主学習)をする。
- おうちの人に家庭学習(宿題や自主学習)を見せる。
- 間違いがあったら直して、解き方を覚え直す。
ここまでできて「予習・復習」をしたことになります。
- 「家庭学習がきちんとできた」のサインをおうちの人にももらう。
- 先生に提出する。(タブレットで提出することもあります)
ここまでできて「家庭学習」をきちんとしたことになります。

	低学年 1・2年生	中学年 3・4年生	高学年 5・6年生
学校での勉強	○授業の中で、「読み、書き、計算」などの基礎・基本を学習します。繰り返し練習して、定着を図ります。 ○学習することの楽しさを味わいます。 ○「忘れ物をしない」「チャイムを守って席に着く」「先生の話をしっかり聞く」「正しい姿勢で机に向かう」「鉛筆を正しく持つ」「身の回りの整理整頓をする」ことが、学習の基本です。 ○タブレット端末の使い方を覚えます。	○3年生から社会科、理科、総合的な学習の時間が始まり、内容も広がります。ローマ字も3年生から学習します。 ○国語辞典、漢和辞典、地図帳などの使い方を身に付け、自分で調べて学習を進めます。 ○算数では、小数や分数、図形の面積やグラフなど、抽象的な内容が加わります。四則計算(＋、－、×、÷)が正確にはやくできるように、繰り返し練習に取り組みます。 ○外国語活動の時間が増えます。	○筋道を立てて考えたり、広い視野で物事をとらえたりする学習、家庭生活や社会、世界に目を向けた学習が増えます。 ○習ったことを活用して課題を解決したり、類推したりすることで学習への意欲が高まります。 ○「読んで 考えて 書く」「自分の考えをまとめて発表する」ことが、どの教科でも大切になります。 ○独自教科「おおたの未来づくり科」に向けた学習を行います。 ○外国語科となります。授業時間も増え、書くこともします。
家庭学習のめあて	○家に帰ったら はやめにしゅくだいをすませます。 ○まいにち20分～30分いじょうべんきょうをします。 ○じぶんのべんきょうをします。	○家に帰ったら 早めに宿題をすませます。 ○毎日30分～40分以上勉強をします。 ○自主学習に取り組みます。	○家に帰ったら 早めに宿題をすませます。 ○毎日60分以上勉強をします。 ○目標を決めて、自主学習に取り組みます。
家庭学習の内容	★しゅくだい <れい> こくご ○おんどくカード ○ひらがな・カタカナ・かんじれんしゅう さんすう ○けいさんドリル・プリント ○九九のあんしょう(2年生) ○ベシックスドリル その他 ○ふくしゅうプリントなど ※まなびポケットなど タブレットたんまつを活用した学習 ★じぶんのべんきょう <れい> ○その日のじゅぎょうでがくしゅうしたこと ○どくしょ (うちどくの取組 10月～11月) ○かきうつす・おぼえる。 ○日記やみじかい文をかく。 ○きょうみをもったことについてしらべる。 など  	★宿題 <例> 国語 ○音読カード ○意味調べ ○短文づくり ○漢字練習 ドリル・ノート・プリント ○ローマ字練習 算数 ○計算練習 ドリル・ノート・プリント ○ベシックスドリル その他 ○授業の復習 ※まなびポケットなど タブレット端末を活用した学習 ★自主学習の取組 <例> ○その日の授業と関連させた学習 ○読書(家読の取組 10月～11月) ○書き写す・暗唱する。○スライドづくり ○都道府県名を覚える。○リコーダーの練習 ○新聞やニュースで分かったことを書く。 ○図鑑やインターネットなどで調べたことをまとめる。 など  	★宿題 <例> 国語 ○音読・朗読カード ○短文づくり ○漢字練習 ドリル・ノート・プリント 算数 ○計算練習 ドリル・ノート・プリント ○ベシックスドリル その他 ○授業の復習 ※まなびポケットなど タブレット端末を活用した学習 ★自主学習の取組 <例> ○その日の授業と関連させた学習 ○読書(家読の取組 10月～11月) ○書き写す・暗唱する。○スライドづくり ○日本・世界の地名・歴史人物調べなどをする。 ○新聞やニュースで分かったことや感想をまとめる。 ○図鑑やインターネットなどで調べたことをまとめる。 ○家庭科で学んだことを実践する。 など 

北糞谷小学校のこどもたちに 確かな学力と学びに向かう力を！

保護者様

大田区立北糞谷小学校長 細井鏡子

全国学力・学習状況調査や、大田区学習効果測定からも、「家庭での生活・学習習慣」と「学習意欲や学力の定着」とは、非常に関係があるという調査結果がでています。こどもたちの確かな学力の定着と学習意欲を育てるには、家庭と学校の連携が必要です。

家庭での学習は、将来こどもたちが社会人として自立するための基盤となる大切なものです。学校では、学習内容の定着、学習意欲の向上をめざして授業改善に努めます。また、一人一台のタブレット端末、「まなびポケット」を活用したの家庭学習にも、すすんで取り組んでいけるように指導していきます。（「まなびポケット」での学習状況や使用状況は、学校が把握できるようになっています。）今後も、さまざまな機能を活用することで、個別最適な家庭学習ができるように工夫していきたいと思います。

学童保育クラブや放課後こども教室でも、学習スペースを作るなど、ご協力をいただいております。こどもたちに、よりよい家庭学習の習慣が身に付くように、引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



毎日、集中して



勉強が終わったら、次の日の準備を

家庭学習の習慣を身に付けるために

- 決まった時刻に机に向かって集中して学習します。
- 学習中はテレビ・パソコン・ゲームの電源は切ります。
- 机の上や身の回りをきちんと整理します。
- 学習が終わったら、次の日の準備をします。

タブレットの充電を忘れずに・・・。

家庭学習 ワンポイントアドバイス 認めて、ほめて、励まそう！！

学習習慣の定着のために！

- 低学年** 家族の手助けが必要です。「家庭学習の約束」を決めて取り組めるようにアドバイスや励ましの言葉を！「まなびポケット」のログインは手伝ってあげてください。
 - 中学年** 家族の手助けを減らし、一人で取り組むことができるよう、アドバイスや励ましの言葉を！宿題を自分で確かめ、やりきる習慣が身に付くように！！
 - 高学年** 一人で取り組むことができるよう、アドバイスや励ましの言葉を！
まずは、1時間、集中して取り組む習慣が身に付くように。
- ※一人一台タブレット端末「まなびポケット」などを活用して楽しくすすめましょう。

「生活リズム」の確立を！

「早寝・早起き・朝ごはん」などの生活習慣が学習効果を高めます。

「学年だより」や連絡帳等で学級担任との連携や協力を！

「宿題」は、どの学級も毎日出しています。学年だよりや連絡帳、タブレット端末のclassroomなどで確認をお願いいたします。「まなびポケット」のID管理と、情報モラルを守るように見守りをお願いします。

学習への関心・意欲を高めるために！

- 低学年** はじめが肝心。学習は「楽しい」と思えるような励ましを！音読や九九などを聞いてアドバイスや感想をお願いいたします。
- 中学年** 「やる気」「根気」が育つ時期です。自信や意欲をふくらませるような励ましを！自然体験、動植物の観察、買い物、地域行事への参加なども大切な学習です。
- 高学年** 「やればできる」という気持ちができるような励ましを！新聞やテレビのニュースについて、家族で話題にすると自主学習のヒントになります。目標に向かって努力することの大切さを伝えましょう。

※学期に1回、学年だよりにて、家庭学習の実践例を紹介します。

家庭学習おうえんキャラクター



全校児童から募集してみんなで決めました。